

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

かわぐちめぐみ

国政に対する基本的な考え方 植木ひろたか

あべ祐美子

目指すべき将来像

自分の国を自分で守る自立した国。戦争を永久に放棄し、強いけれど戦わない平和憲法の国として、調和的立場で世界で信頼される国。国民はみな豊かで幸せで、国土のすみずみまでうるおっている国。

日本の国益を守り、日本人が安心・安全に、そして豊かに暮らせる国を作ること。そして世界のリーダーとして調和のとれた世界平和を実現すること。これは日本人にしかできません。世界で最も古い国の日本にしかできないことがたくさんあります。それを自信を持って世界に誇れる日本を目指すべきです。

人口減少が進む今こそ、人を大切にし、人の力が活力を生む日本を目指します。具体的には、子ども・教育、雇用の立て直し、医療や福祉の充実、そして多様性の尊重など、誰もが自分の可能性を発揮するための施策を充実。「ひとから始まる経済再生」を通して、イノベーションが起きやすい自由闊達な社会を目指します。

現状認識

戦争の容認につながるような支援は紛争に巻き込まれる可能性を高めるので、米国と適切な距離を置くことが必要と感じる。また豊かさの点では、一人当たりGDPの低迷を見てもわかるとおり、世界最大の対外純資産国でありながら、その豊かさを享受できていない

失われた30年により多くの国民が貧困化し、国民一人当たりのGDPは30位まで下がってしまいました。日本経済は衰退の一途を辿り、歯止めの効かない少子化、高齢化による社会保障費の増大、迫り来る戦争と食料自給率の低下。外資による土地や会社は買収など、国益を優先する政治が行われていません。課題は山積です。

格差が広がり、中間層がやせ細ったところに、物価高が直撃しています。自民党議員の裏金問題に象徴されるように、強い者だけが得をする歪んだ社会は、社会の分断を生み、治安の悪化の温床にもなります。日本本来の強みを生かすためにも、政治の不正とゆがみを正し、社会の寛容と包摂を取り戻す必要があります。

解決したい課題

最適な国民負担率を設定し、増税に歯止めをかける。日米地位協定の見直しで日米関係を健全化すること。技術開発や雇用に十分な予算を割り、失われた30年に進歩すべきだった技術革新や国民経済の成長を取り戻す。

まずは国民の自信を取り戻さなければなりません。失われた30年による経済停滞、少子高齢化も進み多くの国民が日本はもうダメかもしれないと思っています。まずは減税と積極財政により景気を良くすること。そして外国資本による買収と過度な移民受け入れに歯止めをかけ、国民が豊かになる政治を行うことが大切です。

世界の変化、技術の進化にキャッチアップするためにも、教育環境の充実と家計への負担軽減が必要です。日本の公的な支出の中で教育費が占める割合は8%と、OECDに加盟する36か国で3番目に低い水準。教育費の公的支出の割合を高め、リカレント教育を含め学ぶ機会を拡充することが求められています。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

吉平としたか

国政に対する基本的な考え方 おくもとゆり

香西かつ介

目指すべき将来像

結果の平等ではなく、機会の平等・チャンスの平等が全ての人にある国。子供たちが、どのような家庭環境に生まれ育ったとしても、努力すれば希望する教育を受けることができる社会。成人も今の仕事や立場がどのようなものであっても、努力すれば望む仕事や立場に就くことができ、より良い暮らしや自己実現ができる社会。

経済と人に活力があり、成長し続ける日本。若い世代に自由とチャンスがあり教育レベルが高く、年金問題を解決し高齢者が安心して暮らせる制度。メイドインジャパンを復活させ日本の技術、国内産業が生まれやすい社会。他国に頼らずに自分の国は自分で守れるように食料エネルギー、医薬品の国内自給率をあげ安定供給を図る。

「金権腐敗政治をなくす」「暮らしでも平和でも希望がみえる新しい政治に転換する」「一人ひとりが大切にされ尊厳が守られる社会をつくる」

現状認識

格差が拡大し、格差の固定化が進みつつある。正社員と非正規では、年収もスキルアップの機会も大きく異なる。日本は社会主義国家ではなく資本主義国家であるため、本人の努力や実力の結果で一定の差がつくことは仕方のないことであるが、高学歴の子供の親ほど高学歴、といった格差の固定化は解消されなければならない。

若い人たち、働く世代の負担が重すぎて夢が抱けない社会になっている。年金問題が根本的に解決されないと、これから若い世代の負担はますます増え続けてしまう。デジタルIT分野の遅れで、過度に海外製品や海外サービスに頼りすぎており、日本製品がどんどんなくなり、技術力も衰退している。デジタル赤字が拡大している。

暮らしや将来の問題でも、日本の平和の問題でも、まったく希望がもてない。根本原因は大企業とアメリカに支えられ、その目先の利益のために働く自民党政治にある。ジェンダー平等や人権の問題では画期的な運動が広がっているが、これも古い価値観の自民党がそれを押しとどめている

解決したい課題

頑張っている子供達のためにも、教育格差の固定化を防ぐために教育費（特に高校教育）の無償化を全国で推進したい。また、現役世代が現役であるという理由で過度な負担を強いられている社会保険料の軽減を実現し、使えるお金を増やしていく。

減税、積極財政へ。年金問題を解決し、生涯で支払う国民負担の世代間不均衡を是正する。デフレ経済を脱却。いじめ不登校ゼロへ、教育環境を改善。激甚災害への備え、被災地の治安対策、性犯罪から守る。サイバーセキュリティ強化、中国国防動員法への備え、外国人のスパイ行為の禁止、土地取得規制の議論を進めたい。

裏金の出所の企業団体献金を抜け道なく禁止する。大企業の公平な税負担、内部留保課税で賃金アップ、消費税減税で自民党に「奪われた30年」を取り戻す。現役世代と高齢者の分断を断つ。安保法制を廃止し立憲主義を回復する。大軍拡はやめ「東アジア平和提言」を実現する。核廃絶にむけて核兵器禁止条約を批准する

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

国政に対する基本的な考え方

石原ひろたか

目指すべき将来像

賃金の上昇が、物価上昇を上回り、消費を拡大。企業の業績を押し上げ、さらなる賃金や設備投資アップにつながる。成長と分配の好循環により、全ての国民が豊かさを実感できる社会の実現を目指す。諸外国に比べ高い能力を有する人材が日本の最大の強み。そんな強みを活かすべく、子育て、教育、女性の社会進出を応援する。

現状認識

賃上げ率が33年ぶりとなる5%台に到達し、設備投資も拡大するなど、日本経済はようやくデフレから脱しようとしている。しかし円安など外的要因も大きく、また足元の物価高や人材不足などもあり経済は力強さを欠いている。GX、DX、経済安全保障、防衛装備移転などの分野で国内で稼ぐ力をつけ課題を克服する。

解決したい課題

ロシアのウクライナ侵略、中東での紛争、中国の膨張志向、不安定な北朝鮮など国際社会は緊迫の度を増している。国際社会の平和と安定は、一国ではなく、価値観を共有する国々の連携で守るしかない。同志国との連携を強化するとともに、日本の防衛力を強化し、いかなる場合にも国民を守る体制を整える。

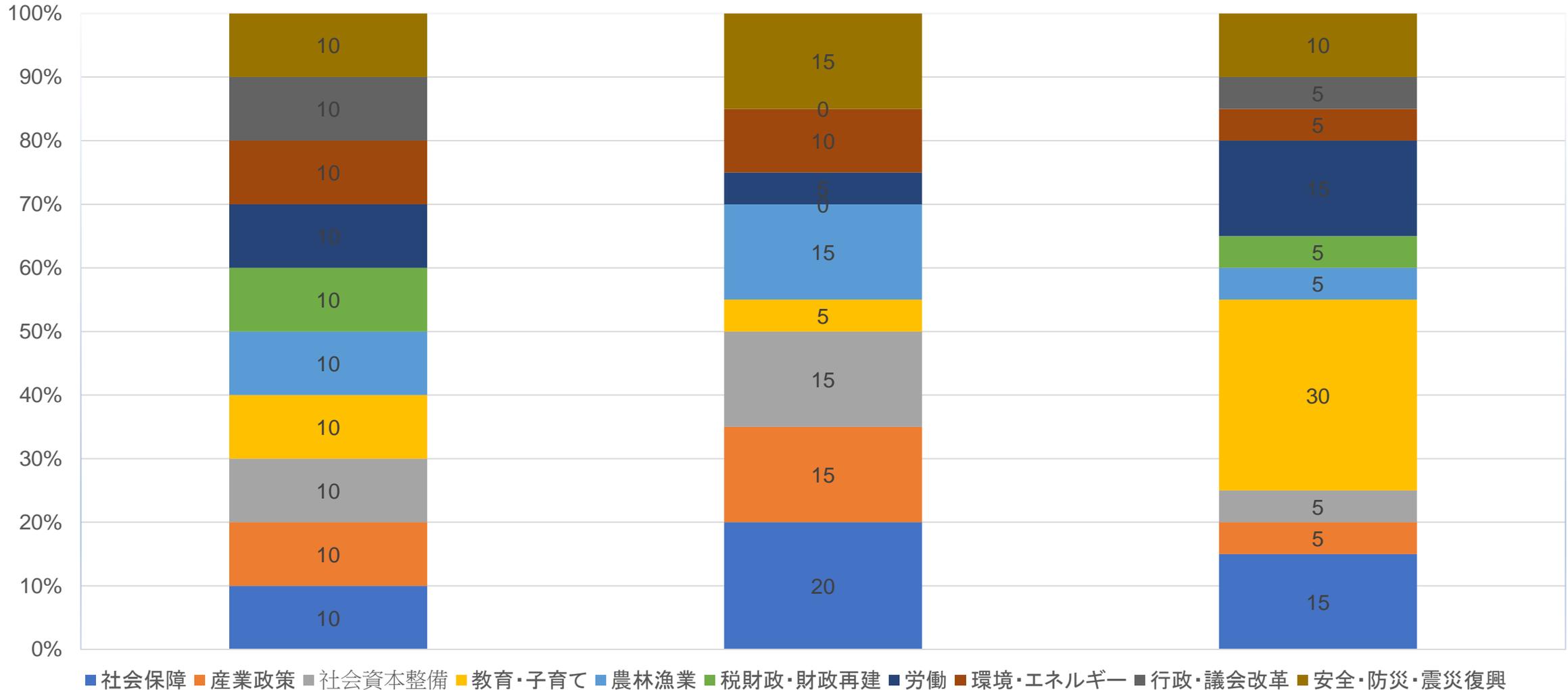
衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子



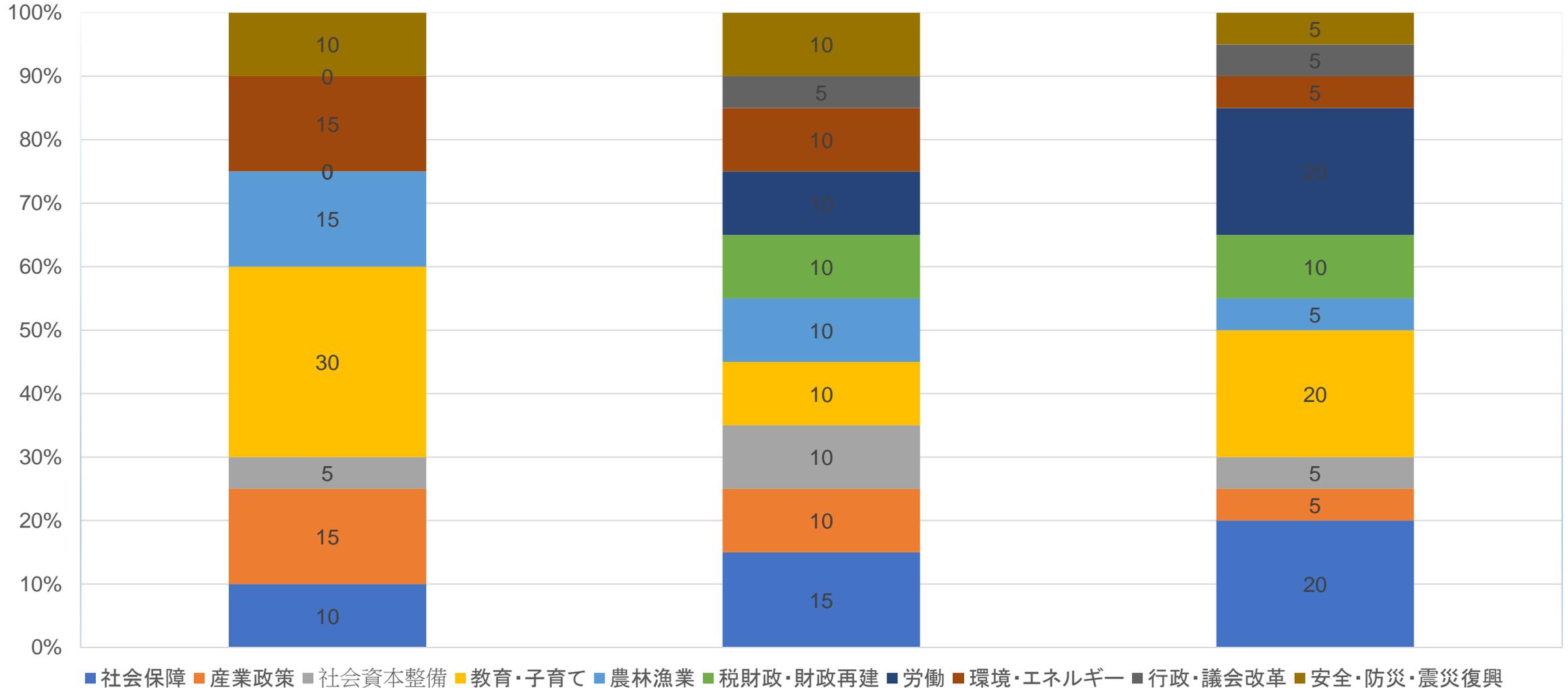
衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介



衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

石原ひろたか



課題を解決するための重要政策

第1優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子

政策

消費税の廃止，国民負担率の改善

積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終止符を打つ

教育機会と質の拡充 文教及び科学振興費の大幅増

数値目標

正規雇用、給与アップ補助金

国民負担率35%

- i. 公的支出の中で教育費が占める割合を現在の8%からOECD平均の12%に段階的に拡充
- ii. 世帯年収に占める在学費用割合を現在の約15%から10%に。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介

政策

公平な教育の機会の確保

手取りを増やす

中小企業への直接支援で賃上げ、手取りを増やす

数値目標

年間 1 兆円還元。

正社員も非正規も賃金をあげる

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石原ひろたか

政策

成長と分配の好循環を実現

数値
目標

物価を上回る賃金上昇を目指す。150兆円のGXへの官民投資、10兆規模の大学ファンド、4兆円の半導体投資を含むDX投資など、成長分野へ集中投資して日本経済を再生。

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子

期限

2030年まで

2030年まで

2027年

分野

税財政・財政再建

教育・子育て

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介

期限

2020年代後

今すぐ！

緊急

分野

教育・子育て

税財政・財政再建

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石原ひろたか

期限

分野

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子

予算

5年間で10兆円

予算配分を再検討し、足りない分は公債金で補う

3年間で21兆円

手段

正規雇用を増やし、昇給する企業に給付する。

PB黒字化目標を撤回し、積極財政による経済成長を実現。消費税減税と社会保障の適正化により国民負担率に35%上限のキャップをはめる。グローバル大企業優先から脱却し、中小企業を支える政策に転換。インフラの行き過ぎた民営化策の見直し。脱炭素と行き過ぎた再エネ推進を見直す。

上記教育振興予算により、教員給与の増額、高校授業料の所得制限撤廃・完全無償化、国公立大学の授業料無償化、高等教育ならびに研究のための国立大学予算の拡充、私立大学・専門学校は国公立大学と同額程度の負担軽減などを総合的に実施

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介

予算

具体的な施策実施検討段階等
において示す

国の税収は過去最高額を更新している。前年比9千億円増。賃上げ、インフレ円安で増えた国の税収、外為特会を財源にする。

10兆円

手段

高校においては教育の無償化及び、大学においては支給型の奨学金の拡充

実質賃金が持続的に上がるまで、消費税5%減税。所得税減税基礎控除等を103万円の壁を取り払い178万円まで非課税で働け、手取りを増やす。最低賃金が30年前に比べ、1.73倍になっていることに合わせる。

540兆円という巨額に積み上がった大企業の内部留保に2%、5年間の時限的な課税をおこない、それを財源に中小企業を直接支援（社会保険料の事業負担分の免除など）し、最低賃金を時給1500円にする。大企業でも賃上げやグリーン投資を行った場合は課税しない

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先 (「政策分野の注力度」の中で選ぶ)

石原ひろたか

予算

手段

GX(洋上風力、次世代太陽電池、水素利用)、DX (AI,データセンター誘致)、経済安保(半導体・全固体個体電池)、防衛装備移転など成長が期待される重点分野に集中投資。

課題を解決するための重要政策

第2優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子

政策

国民負担なき年金保障制度の
確立

外国資本による日本の買収と
過度な移民を受け入れに歯止
めをかける

非正規雇用の正規雇用化

数値
目標

国民年金の掛け金を廃止し、
生活保護制度と一体化する

外国人労働者1,000,000人に削
減

望まない非正規雇用者の減少

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **2** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介

政策

エネルギー安全保障の強化

いじめ不登校ゼロへ

消費税廃止めざし5%減税。インボイス廃止

数値
目標

エネルギー自給率50%



衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **2** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石原ひろたか

政策

つよくしたたかな外交・安全保障

数値
目標

5年で43兆の財源をもとに防衛力を強化、同志国との連携の強化

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **2** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子

期限

2030年までに

2030年までに

所要の法改正や企業への周知
などを含め、できる限り速やかに

分野

社会保障

労働

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介

期限

中長期的目標

今すぐ

緊急

分野

環境・エネルギー

教育・子育て

税財政・財政再建

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石原ひろたか

期限

分野

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策

第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子

予算

10兆円

1050億円/年

特段の経費は想定せず

手段

国民年金支給開始時の収入で、生活保護と同レベルを保障する。その後収入が変動すれば調整すればよい。

外資買収の実態把握と規制の強化。目先の人材不足を補うための行き過ぎた外国人労働者流入を抑える。日本のデジタル主権と個人情報を守る。国民の資産を外資への投機ではなく、日本産業の成長に向けた投資へ。

所要の法改正に取り組むとともに、現場の企業への周知を進め、できる限り速やかに実施します。その際、企業に必要な支援措置を実施することも検討します。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介

予算

期限、予算等については具体的な施策実施検討段階等において示す

10兆円

14兆円

手段

原子力発電を維持・建替えして安価なベース電源を確保しつつ、再エネ賦課金が国民の暮らしの過度な負担とならないペースで、日本の自主電源として再生可能エネルギー電源開発を推進する。

教育国債の発行で、教育、科学技術の予算を年間10兆円を確保していく。現在の5兆円規模を維持しつつ、税金の負担を重くすることなく投資家たちから国債の発行で賄い予算を倍増します。オンライン教育の導入、教科書のデジタル化、古すぎる日本の教育を変えます。

大企業の優遇税制をやめる（法人税率を28%に戻す）。所得税等の改革（大株主優遇の是正、最高税率の引上げ）。富裕税など新たな税制の創設。軍事費、政党助成金など歳出の改革。これらで22兆円の財源をつくる

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石原ひろたか

予算

手段

緊迫する国際情勢の中、必要な防衛力を着実に整備。RCEP、日英EPA、TPP11、日米貿易協定、日欧EPAなどを活用して自由貿易体制を堅持。対話と圧力を前提に拉致問題に毅然と対応。

課題を解決するための重要政策

第3 優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **3** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子

政策

教育基本法改正、子どもが学び方を選ぶ教育を実現

輸入依存から脱却し食糧危機への備えを強化

ベーシックサービスの充実

数値目標

不登校児ゼロ

食料自給率の倍増

将来不安の減少

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介

政策

医療保険制度改革

エネルギー自給率の向上・電
気代の値下げ

大学の学費ゼロ。いますぐ半
額

数値
目標

所得に対する社会保険料比率
を現状より軽減

食料自給率の倍増

すべての学生と奨学金返済で
困窮する人をなくす

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **3** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石原ひろたか

政策

気候変動対策と経済の活性化
を同時達成

数値
目標

GX債の活用で2030年までに官
民あわせ150兆円を環境技術の
開発、推進に投資。

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子

期限

2030年

2040年

財源を確保しながら、段階的
かつできる限り速やかに

分野

教育・子育て

農林漁業

社会保障

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介

期限

2030年

緊急

分野

社会保障

環境・エネルギー

教育・子育て

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **3** 優先 (「政策分野の注力度」の中で選ぶ)

石原ひろたか

期限

分野

環境・エネルギー

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **3** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

かわぐちめぐみ

植木ひろたか

あべ祐美子

予算

5年間で5兆円

現行の3倍

財源の確保状況等も見据えながら、具体的な制度設計を進める中で積算

手段

正規教職員数・待遇の改善、給付型奨学金の拡充，フリースクールの補助金，学校横断的単位互換による教科単位制度の確立等。

一次産業予算を3倍に増やし、食料自給率を倍増させる。農林水産事業者の所得保障と兼業農家公務員の拡充。転作補助金等の実質減反政策から米や大豆、種子、肥料等の国内生産を強化。食のトレーサビリティと食品表示を強化し「食の知る権利」を守る。

所要の法改正や財源の確保などを図りながら、段階的かつできる限り速やかに実施していきます。

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第3優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉平としたか

おくもとゆり

香西かつ介

予算

2兆円

手段

医療費の負担比率を年齢によって区別するのではなく、全世代公平にその所得・資産や負担能力に応じて、医療費の負担率を決めるよう制度改革を行う。また、経済成長策によって国民の所得の向上を図り、同じ社会保険料であっても国民負担率が下がる環境を作っていく。

再エネ賦課金の徴収停止と原発再稼働。
これによって、例えば東京電力の原発2基を再稼働することで年119億kWh発電し、電力調達コストを2,500億円下げ、再稼働によるコスト増が1,600億円で、差し引き900億円分の値引き効果が生まれる。

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **3** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

石原ひろたか

予算

手段

洋上風力発電を拡大するなど再生可能エネルギーの拡大。水素利用、次世代太陽電池、全個体電池など日本が強みを持つ環境関連の新技术の開発を促進。徹底的な安全確認を前提に原発を再稼働、次世代革新炉の推進。